



東大阪市文化創造館  
HIGASHIOSAKA Cultural Creation Hall

開館記念事業

大阪交響楽団

# 0歳からの オーケストラ コンサート

管弦楽：大阪交響楽団

指揮：松本 宗利音

司会：新井 宗平 / 山本 かずみ

2020年3月25日(水)

11:00開演(10:15開場) ※公演時間は約90分です。

東大阪市文化創造館  DreamHouse 大ホール

一般1,000円 / 高校生以下500円(全席指定・税込)

※3歳以上有料。2歳以下のお子様は保護者お一人につき膝上鑑賞に限り1名様まで無料。  
(ただし座席が必要な場合は有料。)

※車椅子席をご利用の方は、事前に東大阪市文化創造館チケットセンターまでお問い合わせください。

チケット  
発売日

スクラムメイト先行販売 / 2020年1月18日(土) 10:00~

※スクラムメイト先行販売は、電話及びインターネットのみ。

※窓口での先行販売はありません。

※お一人様につき、4枚までお申しいただけます。

一般販売 / 2020年1月25日(土) 10:00~

プレイ  
ガイド

・東大阪市文化創造館窓口(営業時間：10:00~19:00)

休館日：第2火曜日(祝日の場合は、翌日)、年末年始(12/29~1/3)

※窓口は一般発売日の翌日10時から残席がある場合のみ販売します。

・東大阪市文化創造館チケットセンター(電話予約)

TEL:0570-08-1515(営業時間：10:00~18:00)

※電話が繋がりにくい場合は、「東大阪市文化創造館オンラインチケット」をご利用ください。

・東大阪市文化創造館オンラインチケット <https://higashiosaka.hall-info.jp/>

※オンラインチケットは、午前2時から午前6時まではシステムメンテナンスの為、チケットのお申込みはできません。

## プログラム

レハール ワルツ「金と銀」

楽器紹介コーナー

ロジャース

「サウンド・オブ・ミュージック」よりドレミの歌

音楽リズムあそびコーナー

「トリッチ・トラッチ・ポルカを使って」

ブラームス ハンガリー舞曲第5番

中西圭三 ぼよん行進曲

チャイコフスキー

「くろみ割り人形より」花のワルツ

ほか

※都合により曲目など、内容が変更になる  
場合がございます。

・0歳からご入場  
いただけます。

・授乳室、オムツ替え室、  
ベビーカー置き場を  
ご用意しております。



主催：PFI東大阪文化創造館株式会社 <https://higashiosaka.hall-info.jp/>

協賛：大和ハウス工業株式会社

## 大阪交響楽団 (おおさかこうきょうがくだん)

1980年創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。永久名誉楽団代表・数島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。1992年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。その後菅我大介を音楽監督・常任指揮者に、さらに大山平一郎がミュージックアドバイザー・首席指揮者に、そして2008年4月からは児玉宏が音楽監督・首席指揮者に就任、その活動ぶりと演奏は各方面から高い評価を得た。楽団名を「大阪シンフォニカー」から2001年1月に「大阪シンフォニカー交響楽団」、さらに2010年4月に「大阪交響楽団」と改称。また支援組織として、1988年大阪シンフォニカー協会が設立、2008年12月に一般財団法人となる。さらに2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となり、2018年11月に公益社団法人となった。2000年本拠地を大阪府堺市へ移転。2006年4月、大和ハウス工業株式会社代表取締役会長樋口武男氏が運営理事長に就任している。2015年4月には二宮光由が楽団長・インテンダントに就任。さらに2016年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任。2019年4月からは新たに太田弦(2015年、第17回東京国際音楽コンクール(指揮)で第2位ならびに聴衆賞を受賞)が正指揮者に就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ(<http://sym.jp>) (2019年4月現在)



©飯島隆

## 松本 宗利音 (まつもと しゅうりひと)

1993年 大阪府出身。

京都堀川音楽高校を経て、東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。卒業時にアカンサス賞を受賞。

幼少時より音楽、特にヴァイオリンに親しみ、相愛音楽教室、センチュリー・ユースオーケストラに所属した。

指揮を尾高忠明、藏野雅彦、高関健、田中良和の各氏に師事。また、在学中にグラス・ポストック、パーヴォ・ヤルヴィ両氏のマスタークラスを受講する。ヴァイオリンを澤和樹、管我部千恵子の両氏に師事。名前の宗利音(シュウリヒト)は、世界的指揮者であるカール・シューリヒト氏の御夫人に、直接名付けられたものである。

これまでに大阪交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団に客演。2017年4月より東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の指揮研究員を2年間務めた。

2019年4月より札幌交響楽団の指揮者に就任。



## 新井 宗平 (あらい そうへい)

元NHK教育TV「たのしいきょうしつ」の歌のお兄さん。全国各地で繰り広げる自身のファミリーコンサートは3000回を超える。その高い音楽性と心のメッセージは、めっちゃくちゃ楽しいエンターテインメントに裏付けされ、子ども達だけでなく、大人も子どもの心に帰ってしまいます。まるで魔法にかかったように会場が一体となって作り上げる独特のコンサートは「一度味わうとやみつきになる」と何度も訪れるリピーターも多い。音楽のジャンルや子ども向け、大人向けという枠にとらわれない楽しくて、優しく、とびっきり巧くてそのうえ心があつたか〜くなる。そんな本当の意味のファミリーコンサートが出来る数少ないアーティストです。

## 山本 かずみ (やまもと かずみ)

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業 大阪音楽大学卒業演奏会に出演。第9回日本童謡祭り歌唱コンクールにおいて、最優秀歌唱賞を受賞。ニューヨーク国連本部で開かれた世界中の子供たちのための「ヌーンコンサート」にゲスト出演するなど内外で高く評価される。神戸オリエンタル劇場公演「レ・ミゼラブルコンサート」のコゼット役など、オペラやミュージカルにも出演。一方、NHK「ちょっといい旅」のレポーターやテレビCFへの出演、CFソング、歌唱などその活動は多岐にわたる。かねてより子ども達の前で歌いたいという願いから、現在、歌のお姉さんとして童謡ファミリーコンサートやミッフィーコンサート、元NHKの歌のおにいさん新井宗平氏とジョイントしたファミリーコンサートを全国各地で展開しています。



## 東大阪市文化創造館

HIGASHIOSAKA Cultural Creation Hall

指定管理者：PFI東大阪文化創造館株式会社

〒577-0034 東大阪市御厨南二丁目3番4号

〔休館日〕毎月第2火曜日(祝日の場合は翌日)、  
年末年始(12月29日～1月3日)

Tel. 06-4307-5772 (受付時間：9時～20時)

URL <https://higashiosaka.hall-info.jp/>



近鉄奈良線八戸ノ里駅 北約200m 徒歩約5分

※駐車場(有料)は限りがございます。できるだけ公共交通機関でお越しください。